

ほほえみ 通信

社会福祉法人起生会
特別養護老人ホーム
ほほえみの園
〒563-0053
池田市建石町 8-10
TEL 072-751-9494
平成 26 年 5 月 1 日
第 66 号

お 知 ら せ
ほほえみ喫茶開店日
5 月 10 日 (土)
6 月 14 日 (土)
7 月 12 日 (土)



*二十六年年度の事業予算について

今年も玄関前の枝垂れ桜や中庭のほほえみ桜が満開を迎えて通行の人々の目を楽しませてくれました。入居者・家族・近隣の皆様・通行の方々を見守り癒してくれました。



予算概要は、昨年度並みの予算を計上することが出来ました。介護等収入予想を三億九千二百六万四千円、支出三億七千二百四十六万二千八百八十四円、事業費差額千九百六十万千六百十六円となり事業外費用の施設整備・財務活動収支差額千六百八十万円を計画しています。

ほほえみの園・大規模改修の報告

建設から一八年を経過した設備や建物の大規模改修の一部を終了することができました。皆様には工事中は大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

主な工事内容は次の通りです。

・設備改修・更新工事・

- ① 非常用コージェネレーション発電設備工事
- ② 特殊浴槽2機の更新工事
- ③ 電話及びナースコール更新工事
- ④ 2階のテレビ回線増設工事
- ⑤ 加圧給水ポンプ更新工事
- ⑥ 浴槽ろ過装置改修工事
- ⑦ エレベーター改修工事
- ⑧ 共用・個室の照明のLED化改修工事
- ⑨ 静養室洗面器増設工事
- ⑩ 業務用洗濯機・乾燥機更新工事
- ⑪ B・1・4 階換気ファン改修工事
- ⑫ ガス循環ポンプ配管改修工事
- ⑬ 給湯設備膨張タンク更新工事
- ⑭ 厨房スチームコンベクター更新工事

・建物改修工事・

- ① 外壁・進入路タイル補修工事
- ② 屋上防水修繕工事
- ③ 内部床フローリング修繕工事
- ④ デイ天井補修・アコーデイオンドア工事
- ⑤ ケアハウス401号室模様替え工事
- ⑥ 外部污水配管改修工事

当初予算計上した改修計画より外装改修工事が大幅コストダウンしたことにより懸案の設備更新工事が予想以上に叶いました。また省エネ・非常時対策としてコージェネレーション設備や照明のLED化により、数年来の値上がりや今後の消費税アップに耐えられるように計画したので電気・ガスのエネルギー消費を抑えることが可能となりました。

引き続き一昨年度に半分更新した残りの空調設備の更新工事及び機械室の配管・電磁弁改修等の継続工事を計画しています。

これらの改修更新により安心してサービスに努めることが出来ることを皆様のご協力の賜物としてありがたく感謝申し上げます。

事務長 川上仙太郎



特 養



大空に鯉のぼりが踊り、吹く風が肌に心地よい季節となりました。朝日に照らされた木の葉がキラキラと輝きを魅せ、日中の暖かさが初夏の始まりを感じさせます。外気に触れるチャンスを少しでも多くの利用者様に感じてもらい、自然の美しさ、大切さを実感する今日この頃です。今年度も多くの笑顔が見られますようケアに努めて参りたいと思います。

ひな祭り



春らんまん！早咲きの河津桜が咲く頃、ひな人形の前に『ひな祭り食事会』を行いました。菜の花に竹の子、桜の花びらを散らした『ひな散らし』など旬の食材をふんだんに使ったメニューを頂き、お腹も満たされ、心も体も満腹です♡

お花見



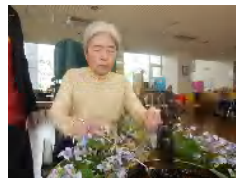
やわらかな春の陽ざしを感じながらほほえみ桜満開の日に各フロアから『お花見』を行いました。中庭の桜が見える場所で稲荷寿し御膳を頂き、午後からは中庭で写真撮映、桜の花びらに包まれた表情は笑顔満開でした。



花祭り

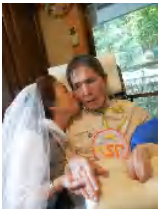
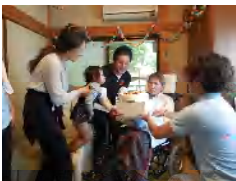


四月八日はお釈迦様の誕生日です。お生まれになられたその時の姿の『誕生佛』に甘茶をかけました。「命を尊重する日」として利用者様は各々の思いをこめられ手を合わせました。誕生日にふさわしい花の演出にご協力頂いたボランティアさんに心より感謝致します。



ホームカミング

倒れて障害を持ち、施設入所する前にやり残している大切な事がある事を知りました。本人と家族の思い、担当の思いが一つになったことで実現に至りました。西国八十八カ所巡り、結婚四十周年ルビー婚、毎日せつせと通った久安寺：失った時間を家族みんなで取り戻しました。先祖を大切にする事を再認識させて頂き、八十八カ所の掛け軸にお母さんの愛を感じ、結婚式の指輪交換サプライズでは両親への感謝と家族の絆がとても感動的でした。



ほほえみサロン



二月『湯豆腐』四月『おでん』とほっくり温かメニューを取り入れ団らんのひとときを過ごしました。利用者の新たな発見に喜び続きの会となっています。



新スタッフ紹介

畑田 裕幸



以前は老健施設で働いていました。同じ介護の現場でも全く雰囲気や仕事内容など違いに驚きましたが、皆様が優しく指導して下さい、日々頑張っています。

三カ月が経ち、利用者様と職員の絆の深さを感じています。



笑顔で初心を忘れずに頑張っていきます。

北川 知美

早くも半年が経とうとしていますが、まだまだ勉強する事が多く奮闘する毎日です。笑顔で頑張っていますので、よろしくお願いします。





豆まき



お餅つき
みだまだ
現役よろ
つて
元気モリ
モリ！



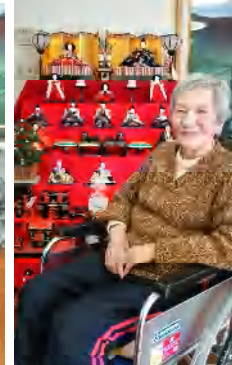
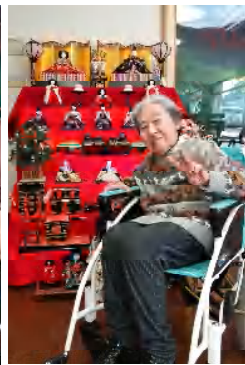
ぺったん
ぺったん
美味しいお
餅に
なあれ♪

餅つき大会

な季節、五月山の木々の若葉が目まぶ
しいですね。今回も笑顔いっぱいのデイ
サービスの様子をお伝えします。

デイサービス

風薫るさわやか

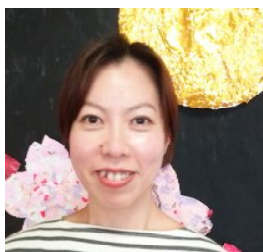


お雛さんと...

お内裏様は



本来向かって
右側だつ
たんです
ね！京都
など古い
土地柄で
行われる
古式(向か
つて右が
男雛)と昭
和以降、昭
和天皇の
ご即位の
方式にな
らった現
代式(向か
つて左が
男雛)とが
あり、い
れを用い
るのも自
由です。



新しい仲間♪

高橋 朋巳(ともき)
と申します。温かい
空間づくりに頑張
りたいと思います。
よろしく願ひし
ます。



ほほえみ桜でお花見♪

今年も
見事に満開
の姿を
見せてくれ
ました。思
わず
につこり
『ハイ、
ピース！』





ケアハウス五月園 餅つき大会

プリンス波多様大活躍!!



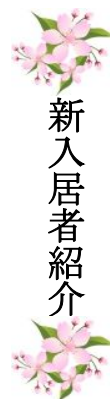
桜もちづくり

今年は例年より大きな桜もちが出来ました。お味は美味しいと好評でした。



お花見

お天気にも恵まれ、ほほえみ桜のしたでお花見弁当を頂きました。今年は、事務長、ケアマネさん、ヘルパーさんも参加して下さいました。詩吟をうたったり、ダンスをしたりと楽しい一時を過ごしました。



新入居者紹介

大路文子様 (412号室)



昔はよく旅行に行かれ中でも北海道が印象に残っているそうです。お話大好き、いつも皆さんとお話に華が咲いています。

平野裕美代様 (411号室)



七年前に今は亡きご主人と雪宿りをしたほほえみにご縁がありご入居されました。皆様どうぞ宜しくお願いたします。

上野久栄様 (406号室)



京都出身、何にでも興味を持ちレクリエーションにも参加、小柄なお体でパワー満点の持ち主です。よろしくお願致します。



ケアプランセンター

こんな症状に気づいたら相談を

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動や行動を「家族の会」の経験からまとめられたものです。暮らしの中での目安として参考にしてください。

物忘れがひどい

・今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる・同じことを何度も言う・しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている・財布、通帳、衣類などを盗まれたと人を疑う

判断・理解力が衰える

・料理・片づけ・計算・運転などのミスが多くなった・新しいことが覚えられない
時間・場所がわからない

・約束の日時や場所を間違えるようになった・慣れた道でも迷うことがある

人柄が変わる

・些細なことで怒りっぽくなった・周りへの気遣いがなくなり頑固になった

不安感が強い

・ひとりになると怖がったり寂しがったりする・「頭が変になった」と本人が訴える
意欲がなくなる

・下着を替えず、身だしなみを構わなくなつた

厨房



桜の季節が過ぎ、次第に初夏らしい陽射しが降り注ぐようになりました。

四月の行事食では桜のつぼみをイメージした手まり寿司や、季節の野菜を取り入れたお花見弁当をし、皆さんほほえみ桜を眺めながら、とても喜んでいただくことが出来ました。いつも以上に召し上がり、笑顔がこぼれており、私共もとても嬉しく思いました。

五月以降も行事食に力を入れ、皆さんが楽しみにして下さる行事食にしていきたいと思えます。



その他にも厨房では、地方料理を取り入れていく予定です。故郷を思い出して懐しんだり、入居者様同士の話題にしたいだけたら、と思えます。

栄養士が昼食時に皆さんの所へお話を伺いに行きますので、地方料理を教えてください♪五月七日はコナモンの日！という事で、大阪名物お好み焼きと焼きそばをお出ししますので、お楽しみに☆

事務所

日本国内においては、阪神・淡路大震災、また平成23年3月11日の地震による東日本大震災が発生し、いずれも甚大な被害に見舞われました。

大阪府地域においても南海トラフ地震やこれに伴う津波の危険性が指摘されており、多数の高齢者が利用する特別養護老人ホーム等の施設は、ソフト・ハード両面から災害に強い施設であることが求められています。

当施設では、平成26年2月、消防署職員による特別養護老人ホームにおける火災・災害について勉強会を開催し、当施設の見取図や写真を見ながら火災が起った際の注意点や初期消火・避難誘導など災害時の対応を御講義して頂きました。また、年2回の消防訓練を行ない消火設備の使用方法や避難誘導の訓練を行っております。

館内の消防設備についてもスプリンクラーや消火栓などの設備を設置しており火災がもし起きても火が広がらない様になっておりますので安心して生活して頂けたらと思っております。





静養室

新スタッフ紹介



新緑がまぶしい季節となりました。五月晴れが続く、今が一年でもっとも快適な季節ではないかと思う時期ですが、今年は気候が不安定ですね。3月から入職しました坂本知子と申します。今までは病院という医療現場でしか働いたことがなく、日々バタバタしておりましたが、施設では入居者様お一人お一人とゆっくりと向き合っていきたいと思っております。新しい環境の中でまた一から頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

静養室から



暖かい日が続くこともありますが、今年はまだ街中でインフルエンザが流行っているようまだまだ油断できません。今年三月にはノロウイルス感染にてご家族の皆様にもご迷惑、ご心配をおかけ致しまして申し訳ありませんでした。感染された方は無事に回復されております。今後引き続き感染管理に努めていきたいと思えます。



ヘルプサービス

新緑の季節になりました。訪問する道中も木々や花の美しさに癒されて、楽しく移動できる時期です。

政府の方針で、在宅介護を推進していきましようと呼びかけられています。

訪問介護員としては、ご利用者様には一日でも長く安心して在宅にて暮らして頂きたいと思っております。

しかし、現実には中々困難で、認知症が進行してきたとか、歩行が困難になってきたなどの事由から、もう家で暮らすのは無理だと言われてしまう事が多くなってきました。

その判断を下すのは主に家族の方々なのですが、本当にそれで良いのでしょうか？

人は生まれて亡くなるまで、自分の居場所を模索して生きています。

また、終の棲家は自宅で...と考えておられる事と思います。

早急に在宅は無理と決断する前に、一日でも長く自宅で暮らせるように、その方の気持ちに寄り添って、考えて行なって頂きたいなと思っています。

自分の家が一番心地よいのです。



ボランティア紹介コーナー

世の中にはいつも縁の下で活躍して下さる有難い方々の存在があります。

ここ『ほほえみの園』はまさしくこういう方々に恵まれたホームです。今回は、忙しいスケジュールの合間を縫って、3人〜4人のグループになってきて下さる皆様方のご紹介です。

午後のひとときを、ある時はバザーの後の物品の整理、4階奥の倉庫への片づけ、ある時はご近所の方々が持参してきてくださった古タオルを大きさを揃えて切って下さったり、時には家に持ち帰ってバスタオルを足ふきマット等にミシンを掛けて下さるなど、スタッフには手の届かないところでの細かい作業をして常にホームを応援して下さっています。この方々の平均年齢は70歳！！お名前はK・Y様、J・Y様、K・Y様、そしてY・O様の皆様です。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

編集後記

今年も中庭では見事なほほえみ桜が咲き、道行く人々も気軽に訪れ楽しんで行かれたようです。

来年のほほえみ桜がすでに今から待ち遠しく思われます。